

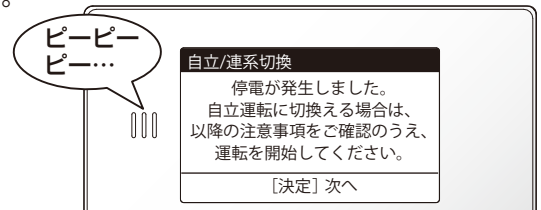
# 停電時の自立運転

停電時の自立運転切換設定は、工場出荷時は「手動切換」に設定してあります。  
自動切換にする場合は「自動/手動切換設定」のページを参照してください。

## 停電時(自立運転を始める)



停電になったら自立運転に切り換えます。  
※自動/手動切換設定を「自動切換」に  
設定している場合には、操作は不要です。



停電が発生するとネットリモコンのブザーが鳴り、「自立／連系切換」画面に停電発生のお知らせが表示されます。

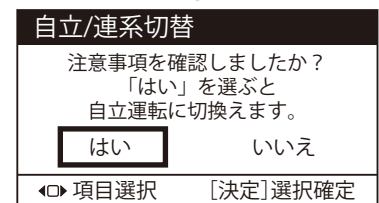
※操作がなければブザーは 1 分間で自動停止します。

5 時間ごとに再度鳴ります。

ただし夜間の 21 時～7 時は鳴りません。

## 1 表示画面を確認しながら、**決定** を押す

注意のメッセージを確認の上、操作してください。  
ブザーが停止し、「自立運転 準備中」になります。

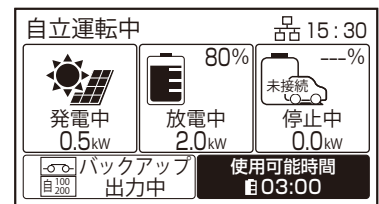


## 2 「自立運転中」に切り換わることを確認する

バックアップ回路または自立運転コンセントに電気が流れ始めます。

※電力切替ユニットを設置している場合、切り換え時に電力切替ユニットから 1 回動作音(約 85 dB)がします。

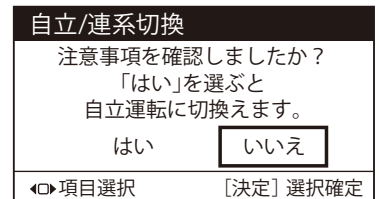
※電力切替ユニットを分電盤一次側設置で使用している場合、通常時(連系運転時)に使用しているコンセントから電気が流れます。  
自立運転時には、使用機器が多すぎると保護機能が働き、自立運転を停止することがあります。



## すぐに自立運転に切り換えたくないときは

## 1 ▶ で「いいえ」を選択して **決定** を押す

「連系停止中」に切り換わり、お知らせアイコン❗と、「停電または復電が発生しています」が表示されます。

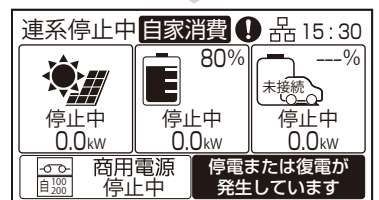


## 2 後で自立運転に切り換えたいときには

停電または復電が  
発生しています

が表示されている時に **お知らせ  
ブザー停止** を押す

「停電発生のお知らせ」画面に戻ります。



## 停電復旧時(連系運転へ戻す)

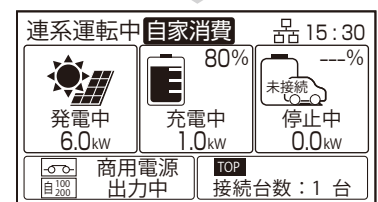
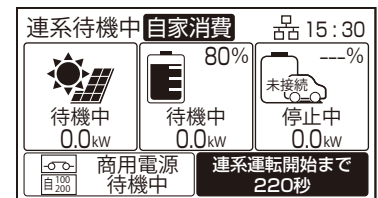
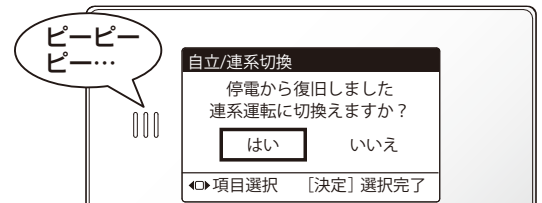


停電が復旧したら元どおり連系運転に切り換えます。  
※自動/手動切換設定を「自動切換」に設定している場合には、  
操作は不要です。

停電が復旧すると、ネットリモコンのブザーが鳴り「自立／連系切換」画面に復旧のお知らせが表示されます。

### 1 「はい」を選択して **決定** を押す

- ※約 5 分後に連系運転を開始します。
- 電力切替ユニットなしの場合、自立運転コンセントには電気が流れなくなりますので、差し換えてください。
- ※電力切替ユニットを設置している場合、切り換え時に電力切替ユニットから 1 回動作音(約 85 dB)がします。



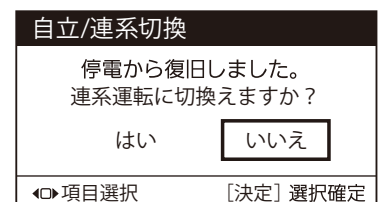
### 2 復電タイマー表示後、「連系運転中」に切り換わることを確認する

- ※復電タイマーの時間は、電力会社が定める整定値の設定によって異なります。
- ※停電復旧からしばらくして、連系運転に切り換えると、復電タイマーが表示されないことがあります。

## すぐに連系運転に切り換えたくないときは

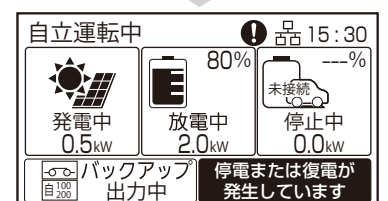
### 1 ▶ で「いいえ」を選択して **決定** を押す

- 「自立運転中」のまま、お知らせアイコン❗と、「停電または復電が発生しています」が表示されます。
- ※この状態では太陽光発電電力の売電はできません。
- できる限り早く連系運転に切り換えてください。



### 2 後で連系運転に切り換えたいときには

**停電または復電が発生しています** が表示されている時に **お知らせブザー停止** を押す  
「自立／連系切換」画面(右上の画面)に戻ります。



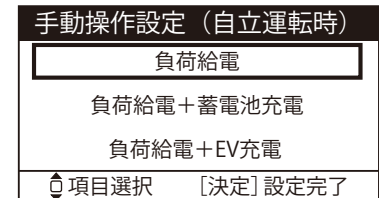
## 自立運転時の手動操作

- 1** トップ画面で **メニュー** を押し、**▲** **▼** と **決定** を操作する



メニュー (1/3) > 手動操作/V2H操作設定 > 手動操作設定  
へ進みます。

- 2** **▲** **▼** で行いたい手動操作を選択して **決定** を押す



### 負荷給電

太陽光発電および蓄電池から負荷に給電します。

EVからも給電する場合は、V2Hスタンドの充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作(V2Hスタンド取扱説明書 15 ページ参照)をロックに設定してください。「充放電優先度設定」(39 ページ参照)で設定した電力割合で、EVからも負荷に給電します。

### 負荷給電+蓄電池充電

太陽光発電から負荷に給電するとともに、蓄電池を充電します。

EVからも給電および充電する場合は、V2Hスタンドの充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作(V2Hスタンド取扱説明書 15 ページ参照)をロックに設定してください。

### 負荷給電+EV充電

太陽光発電および蓄電池から負荷に給電するとともに、EVを充電します。

V2Hスタンドの充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作(V2Hスタンド取扱説明書 15 ページ参照)をロックに設定してください。

### 蓄電池ユニットまたはV2Hスタンドを設置していない場合

- 設置していない機器への充電や放電はできません。またシステム構成に応じて表示される画面は変わります。
- EVから給電するためには、充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作を行ってください。

# 自動/手動切換設定

停電時、および停電復旧時に自立運転や連系運転に切り換える方法を設定します。初期値は「手動切換」です。

## 自動切換設定時の注意事項

- 停電すると、自立負荷の状態によらず、バックアップ回路へ自動で給電を開始するため、25 ページも併せてご確認ください。
  - ・ 電力切替ユニットを分電盤一次側設置で使用している場合にも、下記の接続不可の機器は使用できません。  
〔バックアップ回路に接続不可の機器の例〕
  - ・ 電気ストーブ、電熱調理器具などの、高温部が露出し、かつ安全装置がない器具
- 電力切替ユニットを分電盤一次側設置で使用している場合には、使用する機器を減らしてください。同時に使用できる電力には限りがあります。自立運転が自動停止した場合、使用中の電気機器を一部停止し、消費電力を小さくすると、自動的に運転を再開します。(消費電力オーバーを連続で繰り返すと、異常の解除操作が必要になります)
- 蓄電池が無い場合、太陽光発電システムの発電状況により停電時のバックアップは不安定となります。電力切替ユニットに接続する機器が停電時に自動切換で一斉に起動すると、発電量が足りないため保護装置が働き、停止する場合があります。電力切替ユニットに接続する機器は必要最低限の接続としてください。蓄電池が無い場合は手動切換を推奨します。

運転停止状態で設定を行ってください。

- ① トップ画面で **メニュー** を押す  
「メニュー (1/3)」画面が表示されます。
- ② **積算表示** + **決定** を同時に長押しする  
確認メッセージが表示されます。
- ③ **決定** を押す  
自動/手動切換の画面が表示されます。
- ④ **▲** **▼** で切換方法を選択する
- ⑤ **決定** を押す  
設定時の注意メッセージが表示されます。
- ⑥ **決定** を押す  
設定された切換方法に変更され、「設定を受けました。」メッセージ表示後、メニュー画面に戻ります。  
※ **メニュー** を押すと操作はキャンセルとなり、前画面に戻ります。

